

2025 年 6 月 10 日

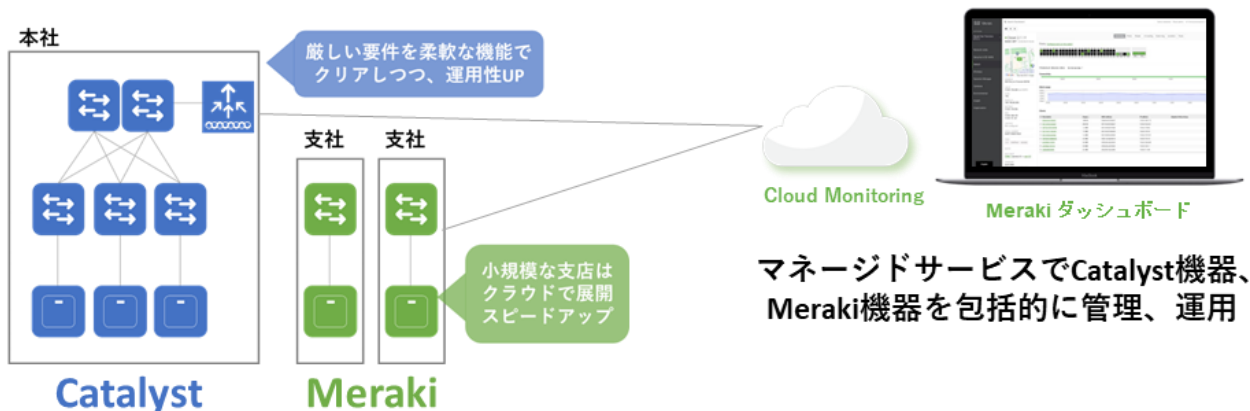
三井情報株式会社

**三井情報、「MKI マネージド Meraki インフラサービス」に
国内初の「Cloud Monitoring for Catalyst」を追加
- Meraki と Catalyst の一元管理によりネットワーク運用の最適化を目指す -**

三井情報株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:真野 雄司、以下 三井情報)は、Cisco Meraki の導入・監視・運用保守を包括的に支援する「MKI マネージド Meraki インフラサービス(以下、MMM インフラサービス)」に、シスコシステムズ合同会社(本社:東京都港区、社長執行役員:濱田 義之)が提供する「Cloud Monitoring for Catalyst(以下、本機能(*1))」を新たに追加し、2025 年 6 月より販売を開始しました。本機能の追加により Cisco Meraki に加えて Cisco Catalyst 機器も一元的に管理できるようになり、これを実現するマネージドサービスの提供は国内初となります。

企業のネットワーク環境は多拠点化やクラウドサービスの活用等により年々複雑化しており、機器ごとの設定・監視・保守といった運用管理業務は一層煩雑になっています。また、ネットワーク担当者の負荷が増すだけでなく、属人化に伴う対応のばらつきや、障害発生時の対応遅延といった運用上の課題も顕在化しています。

これらの課題を解決するために、三井情報は従前より提供している MMM インフラサービスに新たに本機能を追加しました。本機能により、Cisco Meraki や Cisco Catalyst スイッチなど複数のネットワーク機器を、1 つのクラウドダッシュボード上で一元管理することが可能になります。そして三井情報は、Cisco Meraki だけではなく Cisco Catalyst 機器についても、導入後の監視・障害対応・運用保守までを包括的に支援することで、企業のネットワーク担当者の負担軽減と業務効率の向上に貢献します。



- 企業の本社と支社で MMM インフラサービスと本機能を利用したイメージ -

三井情報はこれまで多種多様な企業にネットワークの導入および運用保守サービスを提供し、ネットワーク環境の最適化と安定的な IT インフラ運用の実現に貢献してきました。これまでに培った知見と実績を活かし、今後は企業の情報システム部門が抱える運用負荷の軽減と、より安定した IT インフラ環境の構築を支援してまいります。

2025 年 6 月 11 日～13 日に開催される「Interop Tokyo 2025」に出展します。ぜひお立ち寄りください。(ブース番号:ホール 5/5P32)

(*1) Cloud Monitoring は今後 Cloud Management に移行し、Hybrid Operating Mode としてご利用いただくことになります。

以上

【関連ページ】

製品ページ: <https://www.mki.co.jp/lp/meraki/>

【三井情報株式会社について】

三井情報株式会社（MKI）は『ナレッジでつなぐ、未来をつくる』をパーパスに掲げ、ICT を基軸とした事業を展開し、2030 Vision「未来社会の当たり前をつくる」の実現に向け、お客様と共に社会課題の解決や新たな価値の創出に取り組んでいます。第七次中期経営計画では、2023 年 4 月からの 3 年間を「想創期」と位置づけ、半世紀にわたり培った技術や知見の結実である“KNOWLEDGE”を活かし、お客様と共に価値を創造する「価値創造企業」として絶え間ない挑戦を続けていきます。

ホームページ: <https://www.mki.co.jp/>

※三井情報、MKI 及びロゴは三井情報株式会社の商標または登録商標です。

※本リリースに記載されているその他の社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

【本製品サービスに関するお問い合わせ先】

三井情報株式会社

マーケット推進部 第一推進室

E-mail : cisco-admin-dg@mki.co.jp

【報道関係者からのお問い合わせ先】

三井情報株式会社

広報・ブランディング推進室

TEL : 03-6376-1008 E-mail : press-dg@mki.co.jp